2019 年4月 23 日

日本瓦斯株式会社

4年連続！「攻めの IT 経営銘柄」にニチガスが選定！

当社は、経済産業省と東京証券取引所が共催する「攻めの IT 経営銘柄 2019」に、4年連続で選定されましたのでお知らせいたします。本年は、選定プロセスにエントリーした **448 社のうち 29 社**が**「攻めの IT 経営銘柄」**として選定されており、うち、当社を含む**8社**が**4年以上連続での選定**となります。

「攻めの IT 経営銘柄」は、2015 年に創設され、経済産業省と東京証券取引所が、新たな価値の創造、経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的な IT 活用に取り組んでいる上場企業を選定するものです。

攻めのIT経営銘柄2019
Competitive IT Strategy Company

本年は、新たなデジタル技術の活用と、その将来性・発展性が高く評価され選定に至りました。

≪具体的な評価ポイント≫

- ✓ デジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）によって、ガス事業のビジネスの中核を進化させている点。
- ✓ データベース活用のシェアリングエコノミーを推進しており、人材育成と実務に活かしている点。
- ✓ 従業員数 1,800 名程度の企業としては突出した取り組みを行っている点。

≪具体的な取り組み≫

- ✓ DX による従来業務の刷新
- ✓ 新ビジネス実現への挑戦

詳細は、＜参考資料1．当社紹介資料＞をご参照ください。

以上

【報道関係者さまからの本件に関するお問い合わせ先】
日本瓦斯株式会社　コーポレートコミュニケーション部　03-5308-2116

＜参考資料1．当社紹介資料＞

日本瓦斯株式会社
（小売業／8174）

2019 攻めのIT経営銘柄 Competitive IT Strategy Company
2018 攻めのIT経営銘柄 Competitive IT Strategy Company
2017 攻めのIT経営銘柄 Competitive IT Strategy Company
2016 攻めのIT経営銘柄 Competitive IT Strategy Company

デジタルトランスフォーメーションにより「これまでを捨てる」決意を持ち、エネルギー業界の未来を変える新ビジネスの実現に挑戦します。

これまでを捨てる決意

デジタルトランスフォーメーションによる従来業務の刷新

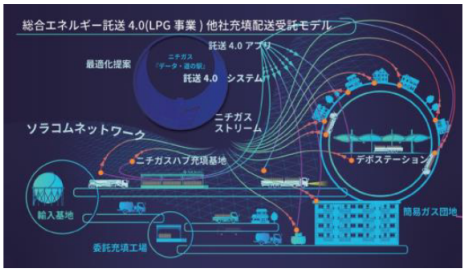
当社はこれまでに、基幹業務システム「雲の宇宙船」により業務のペーパーレス化、モバイル化を実現し、デスクトップ業務の90%を廃止しました。これらの取り組みに加え、当社は最新ICTを駆使し、従来業務の刷新を進めています。

具体的には1内製ボットおよびRPAの活用による従来業務の廃止、2エストニアのブロックチェーン技術を活用した、データベースを横断して検索する「ニチガスサーチ」の開発および運用、3ペーパーレス化、印鑑レス化による紙の契約書の廃止、およびサービスのキャッシュレス化を実施しています。これらの取り組みは、業務時間の短縮や紙を用いないサービス提供を可能にし、お客様のストレスを軽減します。

エネルギー業界の未来を変える新ビジネスの実現に挑戦

当社は、経営トップが中心となり、「これまでの成功を捨てる」決断をし、新ビジネスの実現に挑戦しています。

目下、1ICTによる完全自動化を目指すハブ充填基地「夢の絆・川崎」の建設（2020年完成予定）、2IoT機器によるガスボンベ、メーター、配送車両等のオンライン化、3雲の宇宙船の各機能を、個別または自由な組み合わせで運用可能にする「データ・道の駅」の構築を進めています。

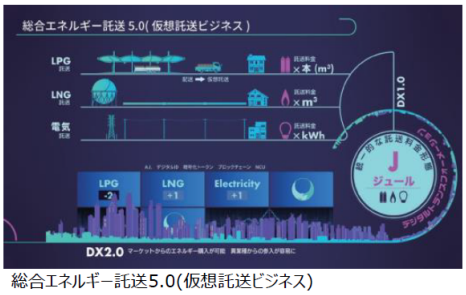


総合エネルギー託送4.0(LPG事業)

総合エネルギー託送

当社は、夢の絆・川崎を旗艦とした、総合エネルギー託送を実現させます。これは、夢の絆・川崎の膨大なボンベ充填能力と、LPガスの充填、配送の更なる効率化を活かした、LPガス充填配送受託サービスです。このサービスを利用するLPガス事業者は、充填、配送にかかるコストを大幅に削減できます。

当社は将来的に、総合エネルギー託送の対象にLNGや電気を加え、仮想託送ビジネスの構築を目指します。また、日本初のガス・エネルギー取引所の実現に挑戦します。そこでは、ガスと電気の料金計算にかかる単位消費量は統一され、エネルギー事業への参入が容易なものになります。

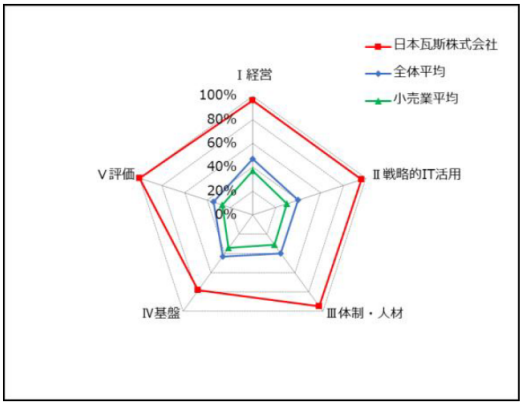


総合エネルギー託送5.0(仮想託送ビジネス)

シェアリングエコノミーサービス

当社は、データ・道の駅を通じて、雲の宇宙船の各機能を様々な事業者にオープン化（外販）するほか、各事業者が持つ機能もデータ・道の駅にて共同運用できる仕組みを構築しています。将来的に、デジタルID、AI、ブロックチェーンの技術を活用し、データ・道の駅を核としたシェアリングエコノミーサービス・プラットフォームと、ビッグデータビジネスの実現を目指します。

攻めのIT経営・5つの評価軸別取組み状況



NICIGAS
ニチガス

＜参考資料2. 攻めの IT 経営銘柄 2019 選定企業(29 銘柄)＞

証券コード	企業名	業種	2018	2017	2016	2015
1928	積水ハウス株式会社	建設業			●	●
2502	アサヒグループホールディングス株式会社	食料品	●	●	●	●
3401	帝人株式会社	繊維製品	●			
8133	ユニ・チャーム株式会社	化学				
4523	エーザイ株式会社	医薬品				
5020	JXTGホールディングス株式会社	石油・石炭製品				
5108	株式会社ブリヂストン	ゴム製品	●	●	●	●
5411	JFEホールディングス株式会社	鉄鋼	●	●	●	●
6301	株式会社小松製作所	機械	●			●
6501	株式会社日立製作所	電気機器	●		●	●
6702	富士通株式会社	電気機器	●	●		
7911	凸版印刷株式会社	その他製品	●			
7912	大日本印刷株式会社	その他製品				
9503	関西電力株式会社	電気・ガス業	●			
9020	東日本旅客鉄道株式会社	陸運業	●	●	●	●
9202	ANAホールディングス株式会社 【DXグランプリ】	空運業	●			
4689	ヤフー株式会社	情報・通信業	●	●	●	
4739	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	情報・通信業	●	●		
8031	三井物産株式会社	卸売業	●	●	●	●
8174	**日本瓦斯株式会社**	**小売業**	●	●	●	
8252	株式会社丸井グループ	小売業				
8316	株式会社三井住友フィナンシャルグループ	銀行業				●
8601	株式会社大和証券グループ本社	証券、商品先物取引業	●			
8725	MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社	保険業				
8439	東京センチュリー株式会社	その他金融業	●	●	●	●
8801	三井不動産株式会社	不動産業				
8802	三菱地所株式会社	不動産業				
2168	株式会社パソナグループ	サービス業				
2432	株式会社ディー・エヌ・エー	サービス業	●			

＜参考資料3. IT 経営注目企業 2019 一覧(20 銘柄)＞

「攻めの IT 経営銘柄 2019」に選定された企業以外で、総合評価が高かった企業又は注目されるべき取り組みを行っている企業等を選定するものです。

証券コード	企業名	業種	攻めのIT経営銘柄　受賞歴			
			2018	2017	2016	2015
1963	日揮株式会社	建設業				
4005	住友化学株式会社	化学	●	●		
4188	株式会社三菱ケミカルホールディングス	化学				
4452	花王株式会社	化学			●	
4902	コニカミノルタ株式会社	電気機器			●	
6703	沖電気工業株式会社	電気機器				
9502	中部電力株式会社	電気・ガス業				
9143	SGホールディングス株式会社	陸運業				
3762	テクマトリックス株式会社	情報・通信業				
3919	パイプドHD株式会社	情報・通信業				
4384	ラクスル株式会社	情報・通信業				
4385	株式会社メルカリ	情報・通信業				
9719	SCSK株式会社	情報・通信業				
3143	Hamee株式会社	小売業	●	●	●	
8251	株式会社パルコ	小売業				
8354	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ	銀行業				
8630	SOMPOホールディングス株式会社	保険業		●		
8570	イオンフィナンシャルサービス株式会社	その他金融業				
2378	株式会社ルネサンス	サービス業				
6083	ERIホールディングス株式会社	サービス業				